

# CASBEE® - 建築(新築)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v4.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称) いかりスーパー豊中緑丘店	階数	地上2F 地下1F
建設地	大阪府豊中市緑丘	構造	S造
用途地域	近隣商業・低層住居専用地域、準	平均居住人員	200人
地域区分	6地域	年間使用時間	3,650時間/年(想定値)
建物用途	物販店、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年02月 予定	評価の実施日	2024年02月24日
敷地面積	1,374 m <sup>2</sup>	作成者	籠谷 武夫
建築面積	1,040 m <sup>2</sup>	確認日	2024年03月29日
延床面積	2,335 m <sup>2</sup>	確認者	行光 恒夫



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.7** ★★☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

#### Q 環境品質

**Qのスコア = 2.4**

##### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.6

##### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.5

##### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.2

#### LR 環境負荷低減性

**LRのスコア = 2.9**

##### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.7

##### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.3

##### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.8

3 設計上の配慮事項		
総合	主要給排水配管は耐用年数が高い材料を使用している。	その他 特になし。
Q1 室内環境	JIS・JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用している。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし。
LR1 エネルギー	BPI=0.86。	LR3 敷地外環境 光害対策ガイドラインの項目の過半を満たす。また、広告物照明の扱いの項目の一部を満たしている。
Q2 サービス性能	売場の天井高3.3m以上。 給水HIVP(B)、給湯(D)、排水VP(B)、Eは不使用。	
LR2 資源・マテリアル	節水マなどに加えて、節水型機器も採用している。 LGS使用している。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

【建物概要】 建物名称	(仮称) いかりスーパー豊中緑丘店 新築工事						
建設地	大阪府豊中市緑丘						
用途/区分	物販店 工場						
【評価結果】	CASBEE 総合評価					B-	
①	CO2削減					3	
②	みどり・ヒート アイランド対策					2	
③	断熱性能					4	
		建築物省エネ法に基づく 省エネ性能ラベル	住宅(住棟)又は 複合建築物の住宅部分	評価対象外		評価対象外	
④	エネルギー消費性能					2	
		建築物省エネ法に基づく 省エネ性能ラベル	住宅(住棟)又は 複合建築物の住宅部分	評価対象外		評価対象外	
		非住宅建築物又は 複合建築物の非住宅部分			1		
⑤	自然エネルギー直接利用					—	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—
エネルギー消費量の報告						報告しない	
【評価項目】							
項目	評価内容					スコア	評価
① CO2削減	CASBEE LR3 敷地外環境 1. 地球温暖化への配慮					3.0	3
② みどり・ヒートアイランド対策							
生物環境の保全と創出	CASBEE Q3 室外環境(敷地内) 1. 生物環境の保全と創出					2.0	2
敷地内温熱環境の向上	CASBEE Q3 室外環境(敷地内) 3.2 敷地内温熱環境の向上					2.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE LR3 敷地外環 2.2 温熱環境悪化の改善					2.0	
③ 断熱性能	CASBEE LR1 エネルギー 1. 建物外皮の熱負荷抑制					4.4	4
④ エネルギー消費性能	CASBEE LR1 エネルギー 3. 設備システムの効率化					2.0	2
⑤ 自然エネルギー利用	CASBEE LR1 エネルギー 2. 自然エネルギー利用					3.0	—
エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。					報告する 報告しない	報告しない
その他							
先進的技術の導入	技術の名称			考慮事項			
特に配慮した事項							